

令和2年9月吉日

おかやまバイオアクティブ研究会
会員各位

おかやまバイオアクティブ研究会
ワーキンググループ

第23回学生プレゼンテーション発表演題募集のご案内

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、おかやまバイオアクティブ研究会は、シンポジウムを中心として学生の発表する場を設けることにより、本研究会の活性化を図り、魅力ある研究会活動を目指しております。

つきましては、この度の第57回シンポジウムにおいて、学生発表プログラムを設けており、広く会員の皆様方へ学生による発表演題を下記のとおり募集させていただきます。なお、今回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、シンポジウム同様にオンラインでの開催とさせていただきます。

皆様方の積極的なご応募をお待ちしております。

記

- ◆名称 第23回学生プレゼンテーション
- ◆開催日時 令和2年10月21日(水) 13:00～16:30
- ◆開催形式 ZoomウェビナーによるWEB配信

- ◆申込内容
 1. 題目
 2. 著者(発表者に○をお願いします。)
 3. 発表者 ふりがな
 4. 所属
 5. 指導教員名
 6. 発表する学生の連絡先(E-mail アドレス)※本プレゼンテーションでは教室紹介の内容は除きます。

- ◆申込締切 令和2年10月14日(水)
- ◆要旨について 添付の様式に従って作成後、あわせてお申込みください。
- ◆その他 プレゼンテーション技能や理解度について評価・表彰を行う予定です。
※表彰式はシンポジウム内で実施しますが、賞状等授与は後日となります。

- ◆申込・問い合わせ先
第23回学生プレゼンテーション ワーキンググループ
(担当) 倉敷芸術科学大学生命科学部 生命科学科 准教授
大杉 忠則
TEL 086-440-1174 E-MAIL ohsugi@chem.kusa.ac.jp
(原則、電子メールでの申し込みをお願い致します。)

以上

【様式】

(要旨書式例)

・・・における〇〇の××に対する影響

○岡山花子(博士前期2年生)¹、倉敷太郎²、津山次郎^{1,2}

(研究だけでなく、要旨作成などにも寄与した学生さんも連名にしてください。多くの学生さんの履歴にしてください。審査の際の判断材料として筆頭発表者のみ、学年を記載して下さい)

¹△△大学大学院□□研究科、²△△大学□□学部◇◇学科

【発表要旨】

筆頭研究者が共同あるいは個人で研究している内容で、当日、発表する内容を一般的な学会発表の際の要旨スタイルでわかりやすく記載する。

【目的】、【方法】、【結果および考察】から構成される
注)

- ・ 発表要旨を A4 一枚に纏めて下さい。
- ・ メインタイトルは、MS 明朝 16 ポイント、それ以外は MS 明朝 12 ポイントで記入して下さい。
- ・ 保存は.doc 形式でお願いします(.docx は不可)。
- ・ スペースを上手に使い、図を入れて頂いても構いません。
- ・ 製本の都合上、上下左右マージンは 1.5cm ずつとって下さい。

書式は自由ですが、専門分野外の参加者も多いので、特に背景と研究成果の波及効果、社会貢献の詳しい解説をお願いします。

口頭発表は、スライド(.ppt ファイル)10枚程度、発表時間 8 分・質疑応答時間 2 分です。学生プレゼンテーションでは教室紹介は盛り込まないで下さい。皆さんの研究について最大限のアピールをして下さるようお願いします。